

## 別れの春。 地域の方の心遣いに感謝いたします。 Vol.13

3月23日、火曜日。今日は特別な日。6年生の卒業式の日でした。例年なら、小学校は、3月18日頃に卒業式を催すのですが、今年度は新型コロナウイルスの関係で、後ろにずれ込み、豊中市では今日の開催となりました。中段の写真にありますが、例年より開花の早い体育館前の桜が卒業生の門出を祝ってくれました。そして、式では6年生が凛々しい姿で卒業証書を受け取り、巣立っていきました。惜別の時。卒業生の4月からの健闘を応援します。

さて、一番下の写真は正門前の桜ですが、マンションの影響で日陰の時間が長いためか、まだ数輪しか咲いていません。どうか、4月7日の入学式まで持ちこたえて欲しいです。

それでは、今回も校内の春を告げる『花だより』をお贈りします。

校長室に生けられた、後方の桃色の花を咲かせているのはボケの木です。枝にとげがあるので気をつけないといけませんが、梅や桜にひとしく蕾が丸くて美しい花です。下の白い花は、クリスマスローズです。実は私、この花が大好きで自宅で沢山集めて育てています。(愛好家)うつむいて、可憐に咲く様から、別名(冬の貴婦人)と呼ばれています。先月も4鉢購入しました。来年も咲かせます。



上段、左は序文でもふれました体育館前の桜の木です。もう5分咲きといった様子です。子どもの頃、サクラはピンク色だと思い込んでいましたが、そうではなく、ソメイヨシノにいたっては、ほとんど白に近い色だと成人になってから気がきました。皆さんはいかかですか。

下段は1年生一人ひとりが育てているチューリップ。これも4月上旬まで、元気いっぱい咲いてほしいです。

上は児童下足室前の廊下の角に生けられた、足下に白いクリスマスローズをふんだんに飾り、中段には赤い花を置き、そしていつものように背の高い枝もので躍動的な動きを表現したセンスあふれる作品です。児童たちの目に留まるかな。

下は正門のに入った所にある桜の木。どうか4月7日、水曜日の入学式の日まで今から咲く花を残しておいてほしいです。



花を愛でる。季節を愛でる。

環境づくり=人づくり。感謝しております。